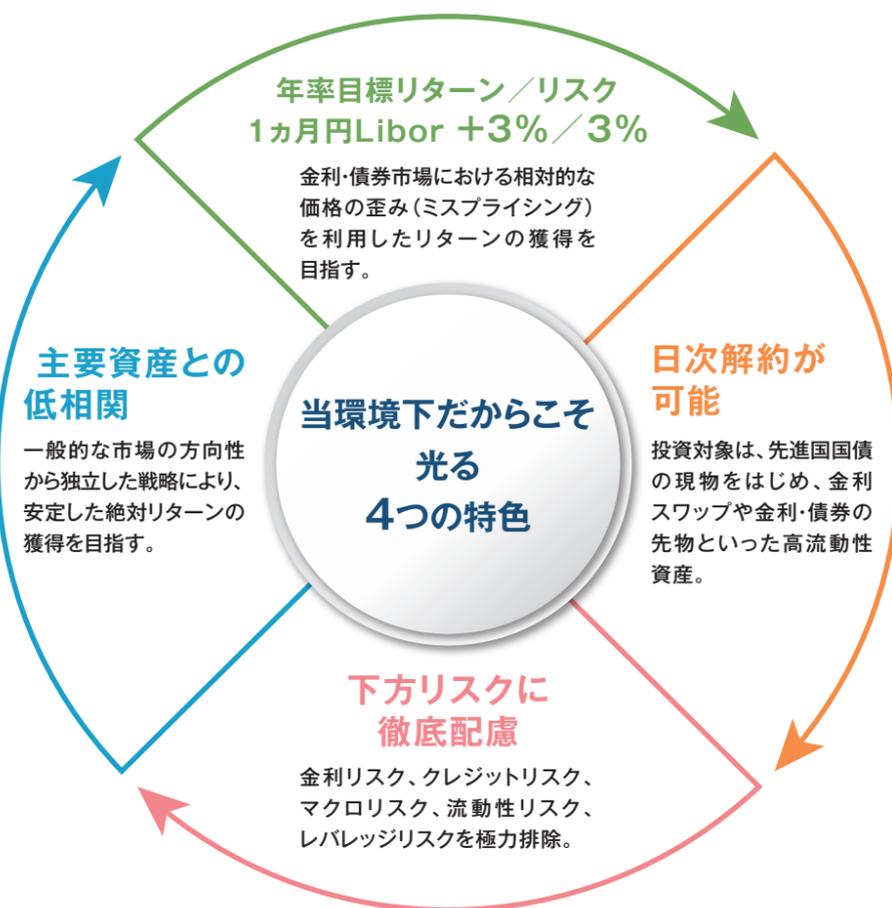


Relative Value Strategies

先進国国債 レラティブバリュー戦略

ベース金利の上昇が期待できない以上
マーケットも読みにくい以上、
わずかな歪みを積み上げるこの戦略は
国内債券の代替となるかもしれない。



■当戦略の運用開始以来・月間騰落率

運用開始以来	+2.13%
2020年 3月	+0.43%
2020年 4月	+0.64%
2020年 5月	+0.62%
2020年 6月	-0.20%
2020年 7月	+0.08%
2020年 8月	+0.54%
2020年 9月	-0.02%
2020年10月	+0.16%
2020年11月	-0.14%

(ご参考)当戦略の代表ファンドの基準価額の推移
(期間:2020年2月27日~11月30日)



※当戦略の代表ファンドの設定来パフォーマンス。2020年2月27日~11月30日。上記騰落率は円ベースであり、運用報酬控除後、取引費用控除後、配当収入等再投資後のものを表示しています。上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

2012年から運用する参考ファンドの実績をもとにした
当戦略の円ヘッジベース・シミュレーション

リターン(年率、報酬控除前)	4.26%
リスク(年率)	2.75%
最大ドローダウン	-4.78%

(参考) 同期間における主要指数との相関係数

米国債(円ヘッジ)	0.31
S&P500(円ベース)	-0.15
ヘッジファンドインデックス*	-0.11

○参考ファンドの実績をもとに当戦略に合わせた各種戦略の寄与度を目標リスクの違いに合わせて修正したシミュレーション。○期間:2012年7月末~2020年2月末 米国債(円ヘッジ):Bloomberg Barclays 米国総合インデックス(円ヘッジ)○シミュレーションの結果(信託報酬は考慮せず)であり、当戦略の実績のパフォーマンスを示すものではなく、また将来の運用結果等を約束するものではありません。 *HFRI Relative Value Fixed Income Sovereign インデックス・円ヘッジベース

[シミュレーションの前提条件] ●参考ファンド(Ardea Real Outcome戦略)のパフォーマンスをもとに、インフレ・プロテクションの寄与度を控除、および準国債の対国債スプレッドによるパフォーマンス寄与分を控除した後、金利関連レラティブバリュー、マイクロカブ、現物債券 vs デリバティブ、ポラティティの4つの寄与度を1.5倍(3%÷2%)にして算出したもの。●円ヘッジリターンは、AUD/JPYの1ヵ月フォワードレートをもとに算出。注:実際の運用においては、ポートフォリオの全てのポジションにレバレッジをかけるのではなく、レバレッジをかけるポジションとかけないポジションを慎重に選別します。具体的にはシャープレシオの高いポジション(例えば 現物 vs 先物)にレバレッジをかけ、上でも述べた通り、リスク分散とリスク・バランス(例えば リスク・オフ・トレードのポジション量)を調整し、ポートフォリオ全体のポラティティを抑制します。

■投資対象 日興アセットマネジメント株式会社の先進国国債レラティブバリュー戦略に合致した有価証券および金融派生商品 報酬等の概要:お客様には以下の費用をご負担0.971%(税抜き0.935%)以内 その他費用:組入れ有価証券の売買委託手数料など。また投資信託に投資する場合、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、費用、設立にかかる費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。※その他費用については、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを当戦略の投資に際しては、投資一任契約に基づき投資信託に投資する場合があります。■当広告に掲載される情報は、日興アセットマネジメント株式会社が、お客様と締結するものではありません。■投資リスクについて 当戦略は、主に債券および金利・債券関係の金融派生商品を実質的な投資対象とし、価格関連性が高いと判断される債券・金融派生商品、債券および金利・債券関係の金融派生商品の価格変動、相対的な価格の歪みの拡大/縮小などの影響により、運用資産の評価額は変動し、損失を被ることがあります。がって、投資元金は保証されているものではなく、運用資産の評価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。当戦略の運用による損益はすべて投資者のリスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カウンターパーティーリスク、⑥カントリー・リスク、⑦デリバティブリスク、⑧レバレッジリスク等

いただきます。(投資顧問報酬等)固定報酬(投資信託に投資する場合を含む):年率組入れ有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査表示することができません。契約に関してお客様が預託すべき委託証拠金はございません。投資一任契約における運用のご参考として表示したものであり、特定ファンドの勧誘資料商品間の相対的な価格の歪み(ミスプライシング)を利用してリターンの獲得をめざします。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。した皆様に帰属します。当戦略の主なリスクは以下の通りです。①価格変動リスク、②流動性

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当戦略の詳細はお問い合わせください

機関投資家事業本部

電話:03-6447-6515
メール:nam.cs@nikkoam.com